不退転

第 10 号
東江中学校
校長　神元 勉

女子バレーボール2連覇

21日(土)、22日(日)に21世紀の森体育館で開かれた、第33回新報北部バレーボール大会で、女子バレーボール部が2連覇を達成しました。もはや、国頭地区では敵無しで、全ての試合を2対0の圧勝です。

琉球新報　2016年5月23日(月)

新報北部バレー　中学校の部

東江中 女子2連覇

名護男子、2年ぶり頂点

【名護】第33回新報北部バレーボール選手権大会（主催・北部バレーボール協会、琉球新報社）中学校の部が21、22の両日、名護市大南の21世紀の森体育館で開かれた。17校が出場した女子は東江中が2連覇、8校が出場した男子は名護中が2年ぶりの優勝を果たした。小学生の部は28、29の両日、同会場で開催される。

【男子】
▽1回戦
名護 2-0 金武
伊豆味 2-0 大宮
緑風久志 2-0 山田
伊平屋 2-0 恩納
▽準決勝
名護 2-0 伊豆味
緑風久志 2-0 伊平屋
▽決勝
名護 2（25-12、16-0）0 緑風久志

【女子】
▽1回戦
金武 2-0 上本部
▽2回戦
東江 2-0 金武、羽地 2-0 山田、宜野座 2-0 屋部、緑風 2-0 恩納、名護 2-0 伊江、国頭 2-0 大宮、仲泊 2-0 伊平屋、今帰仁 2-1 本部
▽準々決勝
東江 2-0 羽地
宜野座 2-0 緑風
名護 2-0 国頭
今帰仁 2-0 仲泊
▽準決勝
東江 2-0 宜野座
今帰仁 2-0 名護
▽同決勝
東江 2（25-23、25-17）0 今帰仁

中学校男子を制した名護中の選手ら＝22日、名護市大南

中学校女子を制した東江中の選手ら

■優秀選手賞
末吉　寿　さん（3年1組）
小川ゆう華　さん（3年1組）
大城菜々子　さん（3年2組）

名護市P連から表彰

20日(金)、名護市労働福祉センターで開かれた名護市PTA連合会定期総会で、本校区から2名が個人表彰を受けました。「3年以上、PTA活動に尽力した方」を讃えるための表彰です。

■仲舛　文男　様（東江中学校PTA）
■比嘉　豊　様（東江小学校PTA）

本当におめでとうございます!!今後とも、児童生徒の健全育成とPTA活動の活性化へ、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いします。

学びをひろげよう

3年の国語の教科書に「水のようなひと」（おーなり　由子）という作品が掲載されています。その教材で学んだ作品の掲示物からいくつか紹介します。

学びをひろげよう

「～のようなひと」「～のようなもの」というテーマで、たとえを使って詩をつくり、クラスで発表しよう。

■比嘉　美早紀（3年1組）
光のような人がいる。
いつでも輝いてどこにでもいられる人。暗く悲しんでいる友達がいたら、すぐ飛んでいけるような人。
誰の心でも照らしてくれる。
でも、自分のことは気付かないから、周りに支えられて生きている、ちょっと弱虫な人。

■山入端　里南（3年2組）
りんごのような人がいる。
はっきりした色をしていて、いろんな人に親しまれている。元気な時、風邪の時でもりんごを食べられるように、どんな時にも対応できるさっぱりした人。
みかんのような人もいる。
ちょっと皮をむけばたくさんの魅力がぎっしり詰まっている。いろんな面をもってはいるけれど、やっぱりみかんはみかん。どんな時にもペースをくずさず、良く言えば安定感のある人。悪く言えば変化のない人。

■島袋　彰士　（3年3組）
やる気は蛇口のようなものだ。
やる気というものは自分で出すもので、好きな事にはたくさん出るのに、好きじゃない事には、蛇口を閉めたようにこれっぽちも出てこない。
自分から蛇口をひねって、やる気を出して挑戦してみれば、以外とうまくいくかもしれない。
勇気を出して蛇口をひねってみれば、苦手なことはなくなるかもしれない。